

要約連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
	第62期 平成28年3月31日現在		第62期 平成28年3月31日現在
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,545,691	流動負債	3,075,297
固定資産	8,101,695	固定負債	4,492,910
有形固定資産	6,496,710	負債合計	7,568,207
無形固定資産	232,474	(純資産の部)	
投資その他の資産	1,372,510	株主資本	2,138,616
繰延資産	65,519	その他の包括利益累計額	1,025
		新株予約権	5,058
		純資産合計	2,144,699
資産合計	9,712,907	負債及び純資産合計	9,712,907

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

第62期 報 告 書

(自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

SD エンターテイメント株式会社

事業の状況

当事業年度の業績は、シネマ事業及びボウリング事業は比較的堅調に推移しましたが、新規ダイエットプログラムの開発・展開が結果的に失敗に終わったフィットネス事業が伸びきらず、ならびに業界全体の低迷に加え一部店舗の改装休業や立ち退き閉店の影響が出たGAME事業が低迷し、一部地域での競合店出店の影響等もあり1年で一番稼働の良い第4四半期において、挽回できずに終わりました。

利益面では、固定資産除却損（特別損失44百万円）及び減損損失（特別損失34百万円）を計上しました。

(当社の状況)

上記の結果、当事業年度の売上高は72億92百万円、営業利益は1億80百万円、経常利益は30百万円、当期純損失は55百万円となりました。

(当社グループの状況)

前年7月より子会社とした株式会社フォーユー及びその子会社に関して、主要事業である介護事業・通信テレマーケティング事業ともに、事業立て直しが遅れたため、3月によりやく単月黒字転換したものの、それまでは毎月営業損失が続き営業利益の押し下げ要因となりました。

上記の結果、当連結会計年度の売上高は81億98百万円、営業利益は1億32百万円、経常損失は34百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は94百万円となりました。

事業部別の概況

(GAME事業部)

GAME事業部につきましては、不採算店舗の閉鎖を進めつつ、残存者利益を狙える地域において、営業継承や居抜き物件を中心に出店を進め、収益性の改善を進めるとの方針の下、当期は「ティノスパーク南福島店」及び「ティノスパーク上磯店」を出店しました。また、GAME運営ノウハウを活用し得る新規事業として、パソコンやスマートフォンでプレイできる「ネットキャッチャー」と呼ばれる事業を、「ぼちっとクレーン」というブランドで平成28年1月に開始。本事業の新たな収益源とする布石を打ちました。

しかしながら、業界全体の低迷に加え、名古屋市内の1店舗閉鎖や一部店舗の改装休業による減収があったことなどにより、売上高は22億74百万円（前事業年度比7.0%減）となりました。

(フィットネス事業部)

フィットネス事業部につきましては、店名変更一周年の入会キャンペーンを実施することで入会者増を、また、入会3ヶ月以内の在籍会員様に向けた、無料のサポートシステム実施強化で、新規入会者の初期定着率向上をはかりました。物販につきましては、自社開発のオリジナルサプリメントのラインアップを拡充し、この販売促進による利益率向上をはかり

ました。

しかしながら、不採算店舗であったホットヨガ専門店「ハーティフルベサド（加圧スタジオへ業態転換）」及び「SDフィットネス新所沢店」の閉店による減収があったこと、飛躍を目論んでいたグループレッスンをメインとする新規ダイエットプログラムの開発及び店舗展開が結果的に失敗に終わったことなどにより、売上高は22億7百万円（前事業年度比3.3%減）となりました。

(ボウリング事業部)

ボウリング事業部につきましては、セカンドライフ世代に向けた本格的ボウリング教室「LTB」を全店舗で展開。教室終了後リーグ戦への参加に繋げることで定着化を促進しました。

また、札幌市内の他、道内主要都市にも渉外活動専属スタッフを配置。予約団体が好調に推移しました。その他、前期好評を得たイベントガールとD Jによる「パーティボウリング」を引き続き実施。当事業年度は札幌市内の他、旭川・帯広でも展開し、ボウリング場での飲食物販売上増に繋がりました。

ただし、12月に札幌市内にオープンした競合店舗の影響が、GAME事業と共に1月以降にあらわれたこと、第4四半期が伸び悩み、売上高は11億86百万円（前事業年度比4.5%増）となりました。

(施設管理事業部)

施設管理事業部につきましては、「シネマ」部門において、今夏に上映した「ジュラシック・ワールド」や今冬に上映した「スターウォーズ／フォースの覚醒」及び「妖怪ウォッチ エンマ大王と5つの物語だニヤン!」の新シリーズ等ヒット作を例年よりも多く上映できました。特に札幌地区については、コンサートライブ上映などのODSや「KING OF PRISM by PrettyRhythm」の応援特別上映など熱狂的なファンの支持を受けたアニメ作品等が売上増に貢献したほか、一部地域では競合店の撤退によるプラス影響等もあり、売上高は9億12百万円（前事業年度比13.0%増）となりました。

「その他」に分類している賃貸施設管理部門においては、遊休スペースを他社のカラオケ店に賃貸し（平成27年5月）、売上高は2億76百万円（前事業年度比4.5%増）となりました。

(その他)

その他のカフェ事業等につきましては、売上高は4億34百万円（前事業年度比1.1%増）となりました。

また、グループ会社による事務用品等の販売を行う「カウネット」事業、通信事業、訪問介護事業、介護事業及び通信テレマーケティング事業の運営により、当社グループの売上高は13億41百万円となりました。

要約連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額	
	第62期 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	
売上		8,198,881
売上原価		1,859,975
販売費及び一般管理費		6,338,905
営業利益		6,206,567
営業外収益		132,338
営業外費用		13,945
経常損失		180,764
特別利益		34,480
特別損失		50,928
税金等調整前当期純損失		84,630
法人税、住民税及び事業税	34,324	68,183
法人税等調整額	△ 7,609	26,715
当期純損失		94,898
親会社株主に帰属する当期純損失		94,898

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

SD エンターテイメント株式会社

〒060-0063 札幌市中央区南3条西1丁目8番地
TEL 011-241-3951

貸借対照表

(単位：千円)

科 目	金 額		科 目	金 額	
	第62期 平成28年3月31日現在	第61期 平成27年3月31日現在		第62期 平成28年3月31日現在	第61期 平成27年3月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	1,158,481	1,383,922	流動負債	2,608,409	3,033,296
現金及び預金	719,723	956,179	買掛金	158,452	144,393
売掛金	136,727	148,237	短期借入金	100,000	250,000
商品及び製品	35,540	28,686	一年内償還予定の社債	812,800	908,800
原材料及び貯蔵品	89,370	74,715	一年内返済予定の長期借入金	643,640	683,060
前払費用	75,296	78,384	一年内返済予定の長期未払金	98,885	130,035
繰延税金資産	59,353	72,787	リース債務	202,178	220,883
未収入金	40,365	14,956	未払金	284,681	281,122
未収消費税等	1,354	-	未払費用	150,926	159,642
その他	908	10,075	未払法人税等	57,173	25,970
貸倒引当金	△ 160	△ 100	未払消費税等	-	103,586
固定資産	8,022,152	8,182,529	前受金	57,446	64,410
有形固定資産	6,480,521	6,719,912	預り金	26,334	31,873
建物	2,917,137	3,094,657	賞与引当金	-	12,757
構築物	32,001	37,689	ポイント引当金	8,900	8,750
機械及び装置	33,052	22,883	事業構造改善引当金	-	891
アミューズメント機器	279,840	276,304	その他	6,991	7,118
車両運搬具	112	112	固定負債	4,453,673	4,418,182
工具、器具及び備品	123,953	79,692	社債	2,028,200	2,653,000
土地	2,670,817	2,680,490	長期借入金	1,740,585	998,625
リース資産	414,605	528,081	長期未払金	143,722	160,396
建設仮勘定	9,000	-	リース債務	254,578	291,286
無形固定資産	66,273	49,976	長期前受収益	1,383	6,573
のれん	-	450	繰延税金負債	56,081	72,147
ソフトウェア	56,386	39,841	長期預り数金	65,429	69,782
電話加入権	9,134	9,350	長期預り保証金	22,858	29,099
その他	751	334	資産除去債務	140,835	137,272
投資その他の資産	1,475,357	1,412,640	負債合計	7,062,083	7,451,479
投資有価証券	25,878	50,435	(純資産の部)		
子会社株式	121,000	-	株主資本	2,177,986	2,177,335
出資金	566	566	資本金	155,403	100,000
長期貸付金	122,254	144,045	資本剰余金	1,862,581	1,806,510
長期前払費用	88,435	74,159	資本準備金	1,184,398	1,128,995
差入保証金	1,117,109	1,143,328	その他資本剰余金	678,182	677,514
その他	112	105	利益剰余金	172,660	285,420
繰延資産	65,519	78,736	利益準備金	61,000	61,000
社債発行費	65,519	78,736	その他利益剰余金	111,660	224,420
資産合計	9,246,153	9,645,187	固定資産圧縮積立金	137,662	135,569
			繰越利益剰余金	△ 26,002	88,851
			自己株式	△ 12,657	△ 14,595
			評価・換算差額等	1,025	10,154
			その他有価証券評価差額金	1,025	10,154
			新株予約権	5,058	6,217
			純資産合計	2,184,069	2,193,708
			負債及び純資産合計	9,246,153	9,645,187

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額	
	第62期 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	第61期 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)
売上高	7,292,507	7,363,531
売上原価	1,321,775	1,331,458
売上総利益	5,970,732	6,032,072
販売費及び一般管理費	5,790,304	5,709,242
営業利益	180,428	322,829
営業外収益	26,407	17,687
受取利息及び配当金	3,081	3,424
アミューズメント機器売却益	1,599	3,330
受取保険金	7,132	4,964
経営指導料	13,100	-
その他	1,494	5,967
営業外費用	176,805	161,654
支払利息	62,669	69,862
社債利息	14,436	15,271
社債保証料	24,260	25,098
社債発行費償却	20,135	18,139
アミューズメント機器処分損	28,314	18,986
その他	26,989	14,295
経常利益	30,030	178,863
特別利益	29,845	153,374
固定資産売却益	-	145,996
投資有価証券売却益	2,672	-
補助金収入	16,890	-
違約金収入	6,039	-
資産除去債務戻入益	-	7,378
受取和解金	4,000	-
新株予約権戻入益	244	-
特別損失	84,630	55,802
固定資産売却損	673	219
固定資産除却損	44,321	12,039
投資有価証券評価損	3,997	-
減損	34,982	21,915
リース解約損	-	792
保険解約損	-	1,202
ゴルフ会員権売却損	-	500
子会社株式売却損	-	2,999
店舗閉鎖損失	655	16,134
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△ 24,754	276,435
法人税、住民税及び事業税	32,913	26,103
法人税等調整額	△ 2,139	△ 35,089
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 55,528	285,420

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。